

地域で育む防災・防犯しがっこガイドの概要について

1 ねらい

安全・安心なまちづくりには、「自らの地域は自らで守る」という自助・共助の考えに基づく地域住民の力が欠かせません。

そのためには、次代の中心となる子ども達に、防災・防犯に関する理念や規範意識を習得体験させ、自助・共助の意識を養うとともに、地域における防災・防犯活動の一層の活性化を図る一方、将来において防災・防犯の担い手となる人材育成を図る必要があります。

そこで、防災・防犯に係る学習支援に関するあり方を検証し、その普及を図るため、「滋賀県地域で育む防災・防犯学習支援検討委員会」を設置し、小学校教員を対象とした防災・防犯学習のための支援ガイドを作成しました。

2 ガイドの概要

大きく「ガイドの使い方」、「学習メニュー（防災・防犯編）」、「参考資料編」の3部構成でまとめたこのガイドは、防災・防犯学習を学校に一任するのではなく、地域全体で行いたいという思いから「地域で育む防災・防犯しがっこガイド」と名付けました。

このガイドは、今後、県内全小学校、消防・警察機関をはじめとした関係機関に配布することとしています。

ガイドの特徴としまして、検討委員から地震や火災、不審者対策などに関する基礎的知識を学ぶものや、具体の体験を通じて「気づき」を得られる学習メニューが逐次報告され、当該意見を基に防災・防犯編合わせて31の学習メニューを掲載しています。

さらに、既に県内の小学校でこれらの学習に取り組んでいる事例を生かし、委員が報告したメニュー内容を補足するなど、小学校教員にとって読みやすく使いやすいガイドになることを目指して、次のアからキの7つをコンセプトにしてまとめました。

<7つのコンセプト>

- | | |
|---|----------------------------|
| ア | 防災と防犯の学習がセットになった1冊を |
| イ | 学習の流れを時系列で表現 |
| ウ | 授業のノウハウが詰まった委員による指導ポイントを記載 |
| エ | 行政機関が有する専門的知識を分かりやすく解説 |
| オ | 学習を行うための連携機関を掲載 |
| カ | 各地の実践事例を紹介 |
| キ | ガイドをバインダー形式にし、その後の加除を可能に |

3 平成24年度取り組み

防災・防犯学習が実際に小学校で行われることが何よりも大切であることから、小学校教員に向けた次の支援施策を展開していきます。

(1) 研修会の開催について

小学校にガイドを配布するとともに、効果的に活用いただくための研修会を開催します。

(2) 学習に取り組む小学校への支援

県内全ての小学校で小学生が防災・防犯学習を学べるように、学習に取り組む小学校（6校）に対し、資機材の貸出しや講師の派遣などの支援を行います。平成26年度までに全ての市町のうち、19の小学校（1市町あたり1校を目処）に対して支援を行う予定です。